

2025年7月16日

各位

会社名 上新電機株式会社  
代表者名 代表取締役 兼 社長執行役員 CEO 高橋 徹也  
(コード: 8173 東証プライム市場)  
問合せ先 常務執行役員 インフラ戦略担当 横山 晃一  
(TEL. 06-6631-1122)

## 上新電機 CDP「サプライヤーエンゲージメント評価」において 最高評価「サプライヤーエンゲージメント・リーダー」に初選定

上新電機株式会社(本社:大阪府大阪市、代表取締役 兼 社長執行役員 CEO:高橋 徹也)は、このたび、国際的な非営利団体である CDP により、気候変動分野の透明性とパフォーマンスにおけるリーダーシップが認められ、2024年度の「サプライヤーエンゲージメント評価」において最高評価である「サプライヤーエンゲージメント・リーダー」に初選定されましたのでお知らせします。

本年2月に同じく CDP により公表された気候変動の最高評価「Aリスト」企業への2年連続選定に続き、高い評価をいただきました。

「サプライヤーエンゲージメント評価」とは、CDP 気候変動質問書への回答を基に、企業の気候変動に関するサプライチェーンでの活動に加え、サプライヤーと積極的に協働して GHG 排出量削減に取り組んだ成果を評価するものです。この評価において最高評価を受けた企業は、「サプライヤーエンゲージメント・リーダー」として選定されます。

CDP は、企業の環境報告のグローバルスタンダードとして広く認知されており、CDP が毎年公表するスコアは、ネットゼロ、持続可能でレジリエントな経済を構築するために、投資や調達の意味決定に広く活用されています。

今般の選定は、当社グループのサステナビリティを経営の中心に据えた姿勢やTCFD 提言へ賛同および積極的な情報開示のほか、温室効果ガス (GHG) 排出量削減目標について国際的なイニシアチブ SBTi より SBT 認定されるなど、気候変動・生物多様性に対する継続的な取り組みと情報開示がサプライヤーと積極的に協働して GHG 排出量削減に取り組んだ成果につながり、国際的に高いレベルにあると評価いただいた結果だと認識しています。

当社グループは、「サプライヤーエンゲージメント・リーダー」企業として「2050年カーボンニュートラル」の実現に向けた方向性を示す道標として、複雑な環境課題への取り組みをより一層推進するとともに、すべてのステークホルダーの皆さまと「地球環境と調和した社会価値」を共創するサステナブルな経営を推進してまいります。



【参考】◆当社グループが掲げる環境課題への取り組みについて

<https://www.joshin.co.jp/ja/csr/environment.html>

◆統合報告書 2024 環境ページ

[https://www.joshin.co.jp/ja/csr/archive/main/0/teaserItems2/00/linkList/07/link/09\\_2024\\_A3.pdf](https://www.joshin.co.jp/ja/csr/archive/main/0/teaserItems2/00/linkList/07/link/09_2024_A3.pdf)

以上